



教員が研究の楽しさを語る

第155回(5/2)大和 政秀 先生推薦

ブックガイド



※掲載されている本はL棟2階 あかりんアワーのコーナーに配架されます。

Book1

奇妙な菌類：マイクロ世界の生存戦略

著者：白水貴著

出版：NHK出版, 2016.4 (NHK出版新書, 484)

コメント：普段、一般の人にはあまり顧みられない菌類について、様々な興味深い生態的特性が、最新の研究成果に基づいて多くの写真とともに紹介されている。これまで菌類にあまり興味がなかった人から菌類の研究者まで、誰もが興味を持って読むことができる内容となっている。



Book2

カビ・キノコが語る地球の歴史：菌類・植物と生態系の進化

著者：小川真著

出版：築地書館, 2013.9

コメント：生物進化を「菌類と他の生物との関わり」という視点で見通す中で、様々な生態的特性が、特に菌類と植物との関わりについて、豊富な引用文献とともに研究史として紹介されている。日本の菌根研究の先駆者である著者の集大成ともいえる書である。





Book3

進化とは何か：ドーキンス博士の特別講義

著者：リチャード・ドーキンス著；吉成真由美編・訳

出版：早川書房, 2014.12

コメント：「利己的な遺伝子」で遺伝子を中心に据えた進化プロセスを説明してきた著者による「生物進化」についてのレクチャーに、新たにインタビューを加えてまとめられた本。様々な事例とともに生物進化の仕組みが紹介されており、生物進化の根源を考えることができる。

